

## 2017年3月期 第3四半期決算の概要

2017年2月14日

 **かんぽ生命**  
INSURANCE

- 四半期純利益は680億円、通期業績予想に対し79.1%の進捗
- 個人保険の新契約年換算保険料は、前年同期比+5.5%の3,837億円。第三分野の新契約年換算保険料は、前年同期比+5.4%の397億円
- 個人保険の保有契約年換算保険料は、4兆9,972億円と前期末並みの水準を維持。このうち民営化後の契約(新区分)に属するものは、3兆1,289億円と6割を超える
- 足元の低金利環境を受け、リスク性資産(外国証券・国内株式)への投資を、7兆9,679億円(総資産の9.9%)まで拡大
- エンベディッド・バリュー(EV)は、前期末から441億円増加し3兆1,952億円

# 連結業績の状況

## 連結主要業績

(億円)

	16.3期 3Q	17.3期 3Q	前年同期比
経常収益	72,937	64,981	△ 10.9 %
経常利益	3,277	2,205	△ 32.7 %
四半期純利益 <sup>1</sup>	727	680	△ 6.5 %

## 業績予想

(億円)

17.3期 (通期業績予想)	進捗率
84,900	76.5 %
3,100	71.2 %
860	79.1 %

(億円)

	16.3末	16.12末	前年度末比
総資産	815,451	803,006	△ 1.5 %
純資産	18,829	18,759	△ 0.4 %
うち株主資本	14,724	15,063	2.3 %

1. 親会社株主に帰属する四半期純利益

# 連結財務諸表(要約)

## 連結損益計算書

	16.3期 3Q	17.3期 3Q	増減額	(億円)
経常収益	72,937	64,981	△ 7,955	96,057
保険料等収入	40,039	38,777	△ 1,261	54,138
資産運用収益	10,353	10,370	16	13,549
責任準備金戻入額	21,605	15,098	△ 6,507	27,500
経常費用	69,659	62,775	△ 6,884	91,942
保険金等支払金	64,954	56,638	△ 8,316	85,504
資産運用費用	72	1,299	1,227	97
事業費	3,910	4,118	208	5,385
経常利益	3,277	2,205	△ 1,071	4,115
特別損益	△ 526	△ 57	468	△ 715
契約者配当準備金繰入額	1,722	1,229	△ 492	1,780
税金等調整前四半期純利益	1,028	917	△ 110	1,619
法人税等合計	300	237	△ 62	770
親会社株主に帰属する 四半期純利益	727	680	△ 47	848

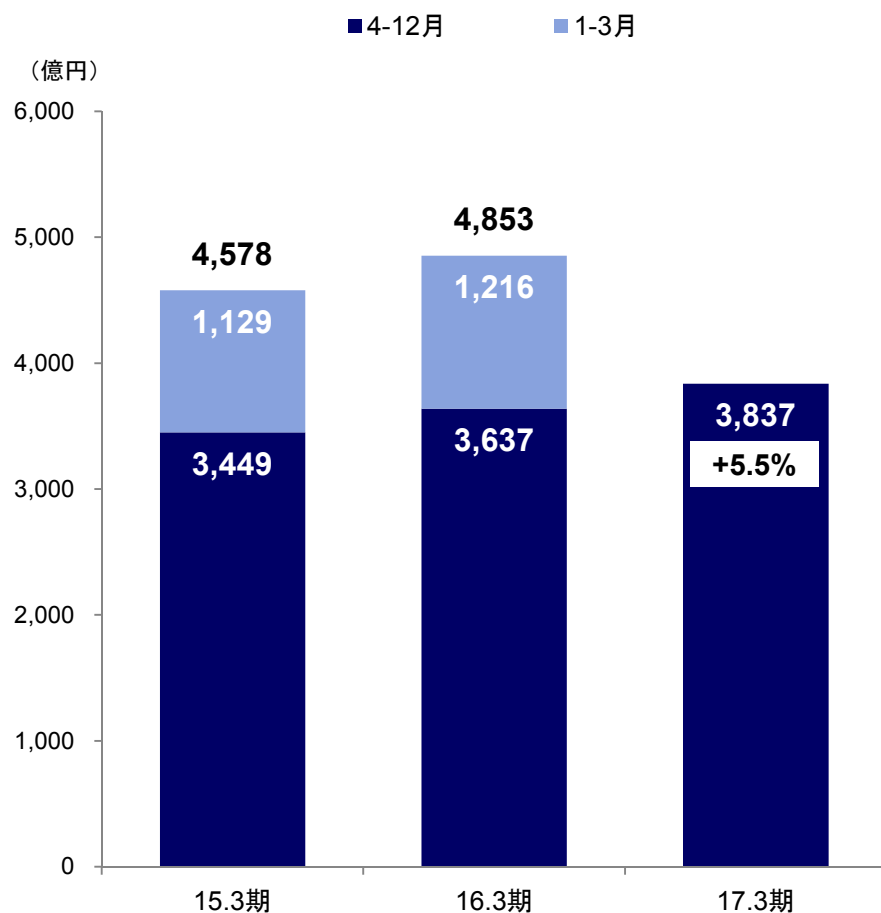
## 連結貸借対照表

	16.3末	16.12末	増減額	(億円)
資産	815,451	803,006	△ 12,444	
現金及び預貯金	18,626	8,016	△ 10,609	
金銭の信託	16,445	20,454	4,008	
有価証券	636,099	642,912	6,813	
貸付金	89,784	85,578	△ 4,206	
固定資産	3,311	3,360	49	
繰延税金資産	7,121	8,072	951	
負債	796,622	784,247	△ 12,374	
責任準備金	723,625	708,526	△ 15,098	
価格変動準備金	7,822	7,879	56	
純資産	18,829	18,759	△ 70	
株主資本合計	14,724	15,063	339	
その他の包括利益 累計額合計	4,105	3,696	△ 409	

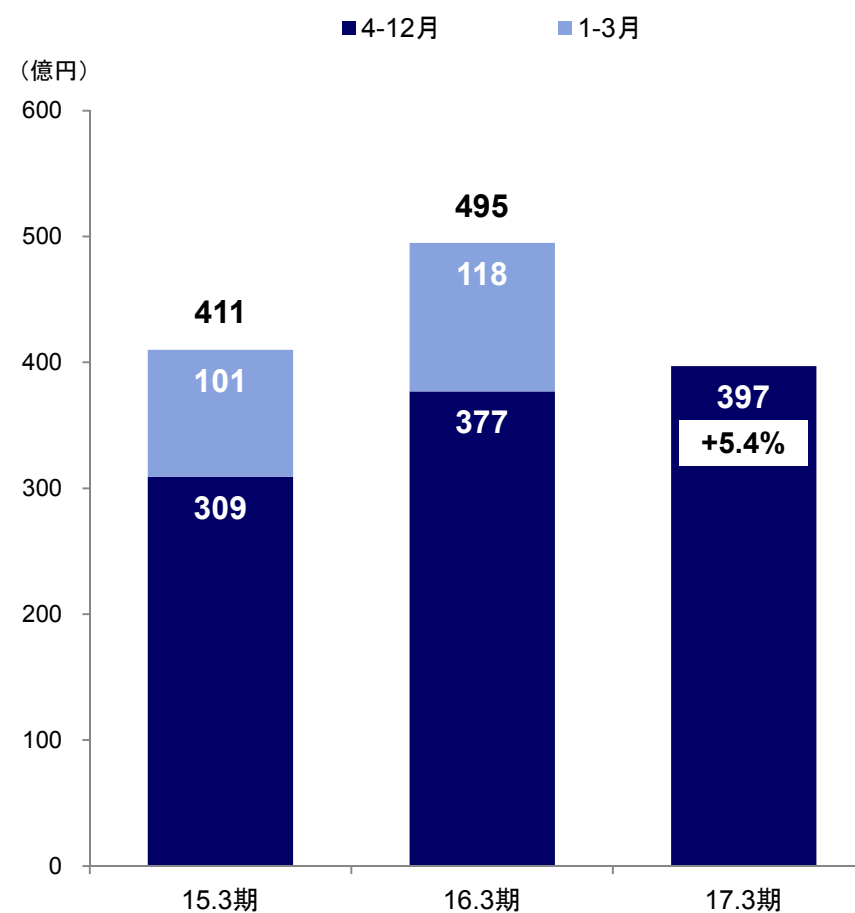
注: 主な勘定科目を掲載

# 契約の状況〔①:新契約年換算保険料〕

新契約年換算保険料(個人保険)の推移



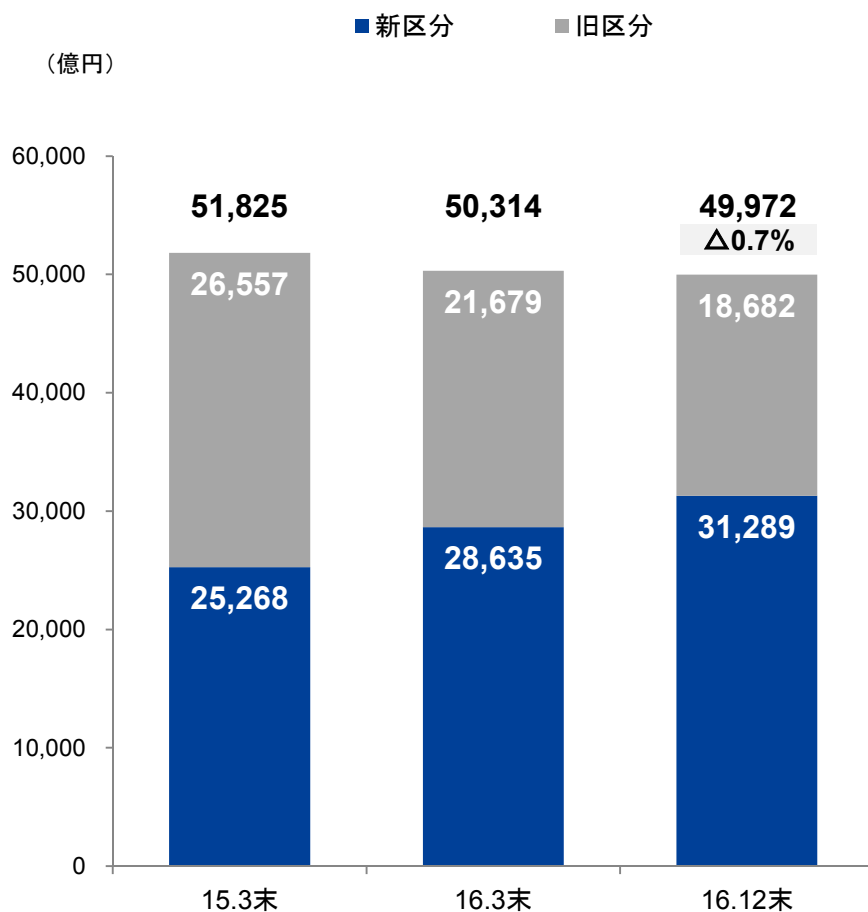
新契約年換算保険料(第三分野)の推移



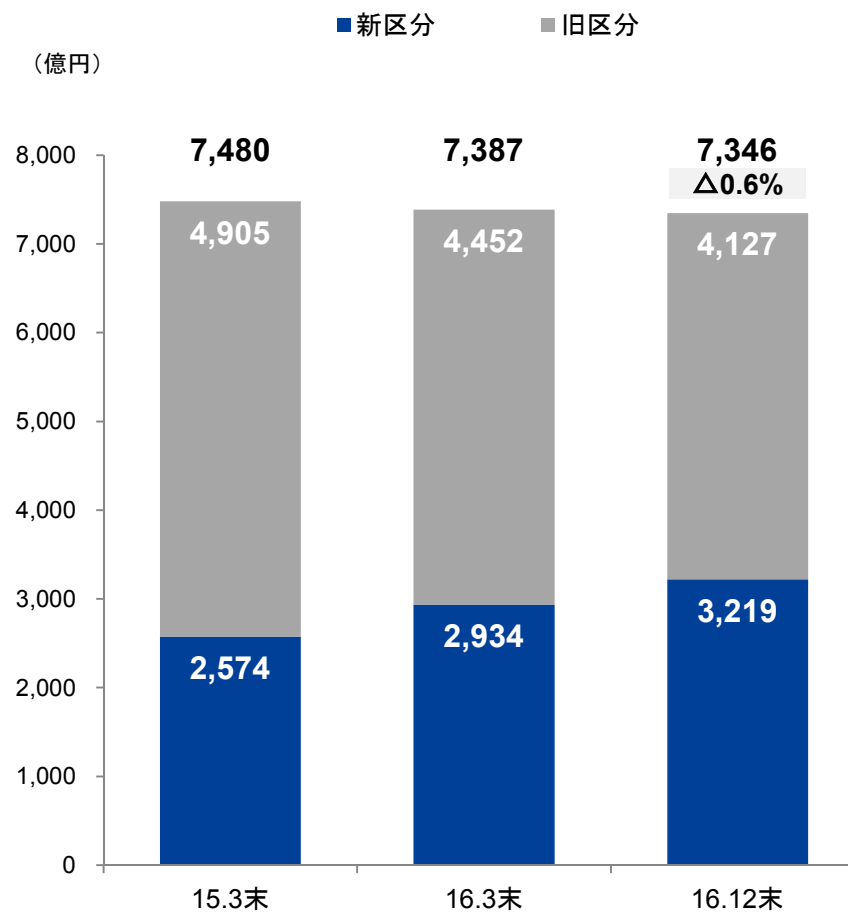
注: 年換算保険料とは、1回当たりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年当たりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額)

# 契約の状況〔②:保有契約年換算保険料〕

保有契約年換算保険料(個人保険)の推移



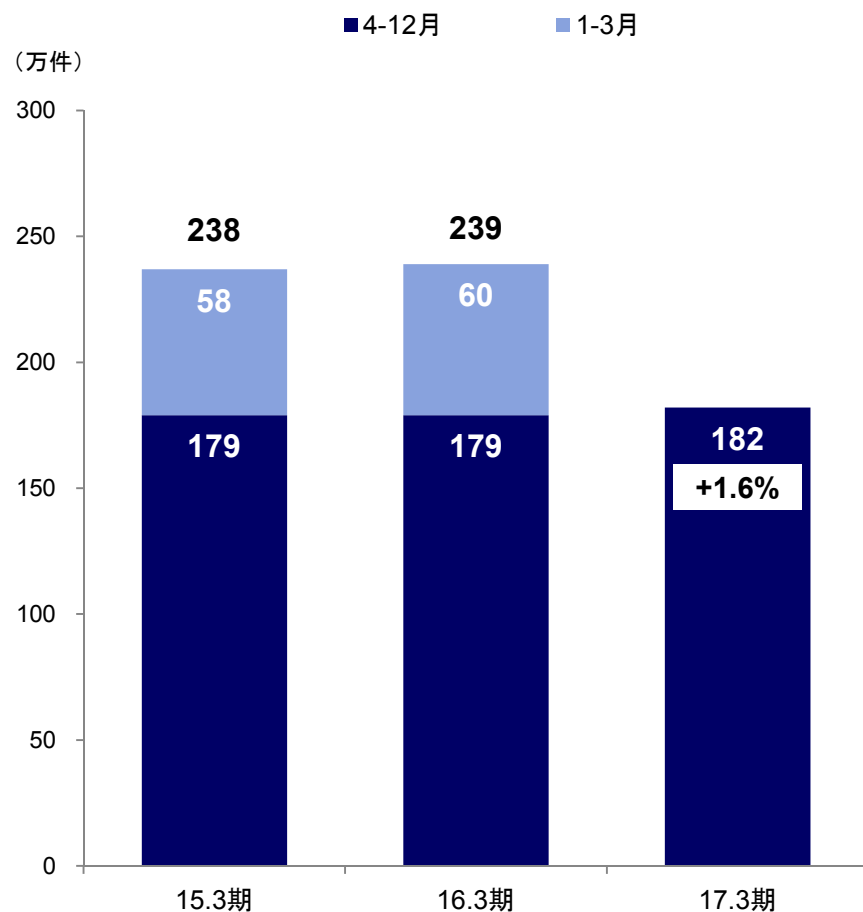
保有契約年換算保険料(第三分野)の推移



注:「新区分」は、当社が引き受けた個人保険を示し、「旧区分」は当社が独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している簡易生命保険契約(保険)を示す

# 契約の状況〔③:新契約件数〕

### 新契約件数(個人保険)の推移



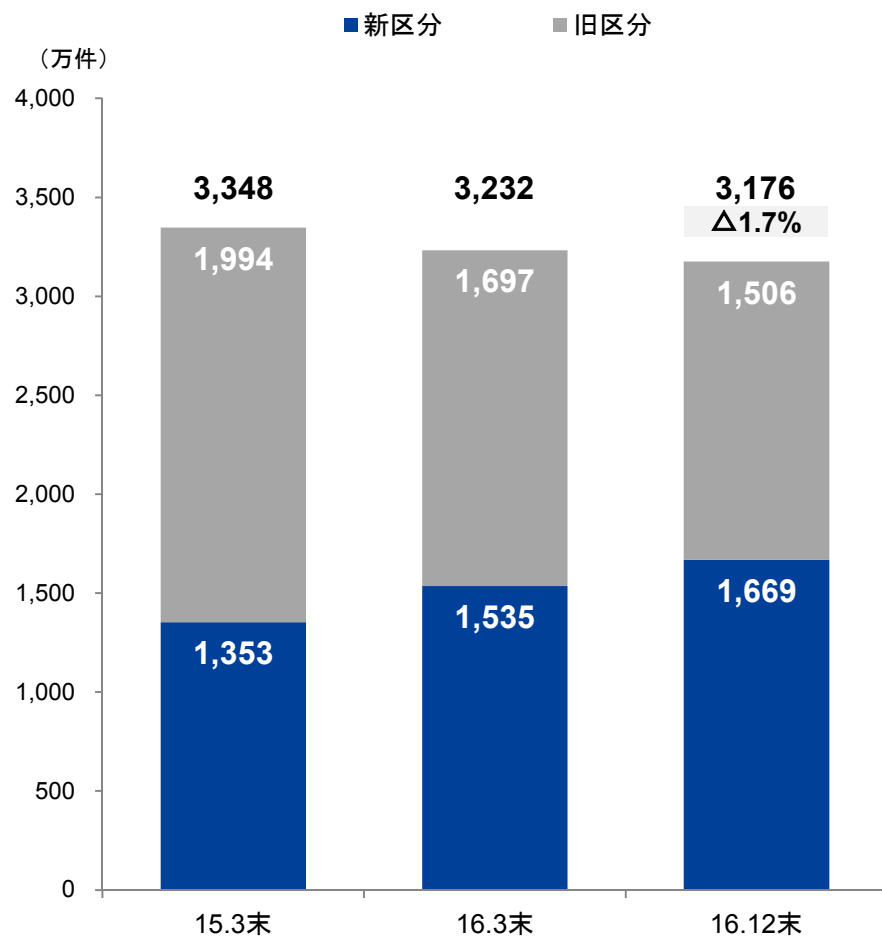
### 新契約の内訳

(万件)

	16.3期 3Q		17.3期 3Q	
	件数	占率	件数	占率
個人保険	179	100.0 %	182	100.0 %
養老	94	52.8 %	92	50.9 %
終身	49	27.7 %	63	34.9 %
学資	34	19.5 %	25	14.2 %
その他	0	0.0 %	0	0.0 %

# 契約の状況〔④:保有契約件数〕

### 保有契約件数(個人保険)の推移



注:「新区分」は、当社が引き受けた個人保険を示し、「旧区分」は当社が独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している簡易生命保険契約(保険)を示す

### 保有契約の内訳

	16.3末		16.12末	
	件数	占率	件数	占率
個人保険	3,232	100.0 %	3,176	100.0 %
養老	1,440	44.6 %	1,373	43.2 %
終身	1,241	38.4 %	1,265	39.9 %
学資	535	16.6 %	522	16.5 %
その他	14	0.5 %	14	0.5 %



# 資産運用の状況〔①:資産構成〕

## 資産構成

(億円、%)

	16.3末		16.12末	
	金額	占率	金額	占率
公社債	598,210	73.4	582,899	72.6
国債	441,786	54.2	430,753	53.6
地方債	94,054	11.5	94,719	11.8
社債 <sup>2</sup>	62,369	7.6	57,426	7.2
リスク性資産	54,016	6.6	79,679	9.9
国内株式 <sup>1</sup>	12,025	1.5	15,442	1.9
外国株式 <sup>1</sup>	2,294	0.3	2,872	0.4
外国債券等 <sup>1,2</sup>	39,697	4.9	61,364	7.6
貸付金	89,784	11.0	85,578	10.7
その他	73,440	9.0	54,849	6.8
うち現預金・コールローン	22,226	2.7	10,016	1.2
うち債券貸借取引 支払保証金	30,085	3.7	27,050	3.4
<b>総資産</b>	<b>815,451</b>	<b>100.0</b>	<b>803,006</b>	<b>100.0</b>

1. リスク性資産には、金銭の信託で運用している資産を含む
2. 外国債券等には、貸借対照表上、社債に計上されている外貨建債券及びその他の証券に計上されている投資信託を含む

## 順ざや・利回り

(億円)

	16.3期 3Q	17.3期 3Q	(参考) 16.3期
順ざや	674	510	974
平均予定利率 <sup>1</sup>	1.77 %	1.73 %	1.76 %
利子利回り <sup>2</sup>	1.89 %	1.83 %	1.90 %
キャピタル損益	186	△ 372	44

	15.12末	16.12末	16.3末
円金利 (10年国債)	0.270 %	0.040 %	△ 0.050 %
ドル／円	120.61 円	116.49 円	112.68 円

1. 平均予定利率は、予定利息の一般勘定経過責任準備金に対する利回り
2. 利子利回りは、基礎利益上の運用収支等の一般勘定経過責任準備金に対する利回り

# 資産運用の状況〔②:有価証券の時価情報〕

## 有価証券の時価情報

(億円)

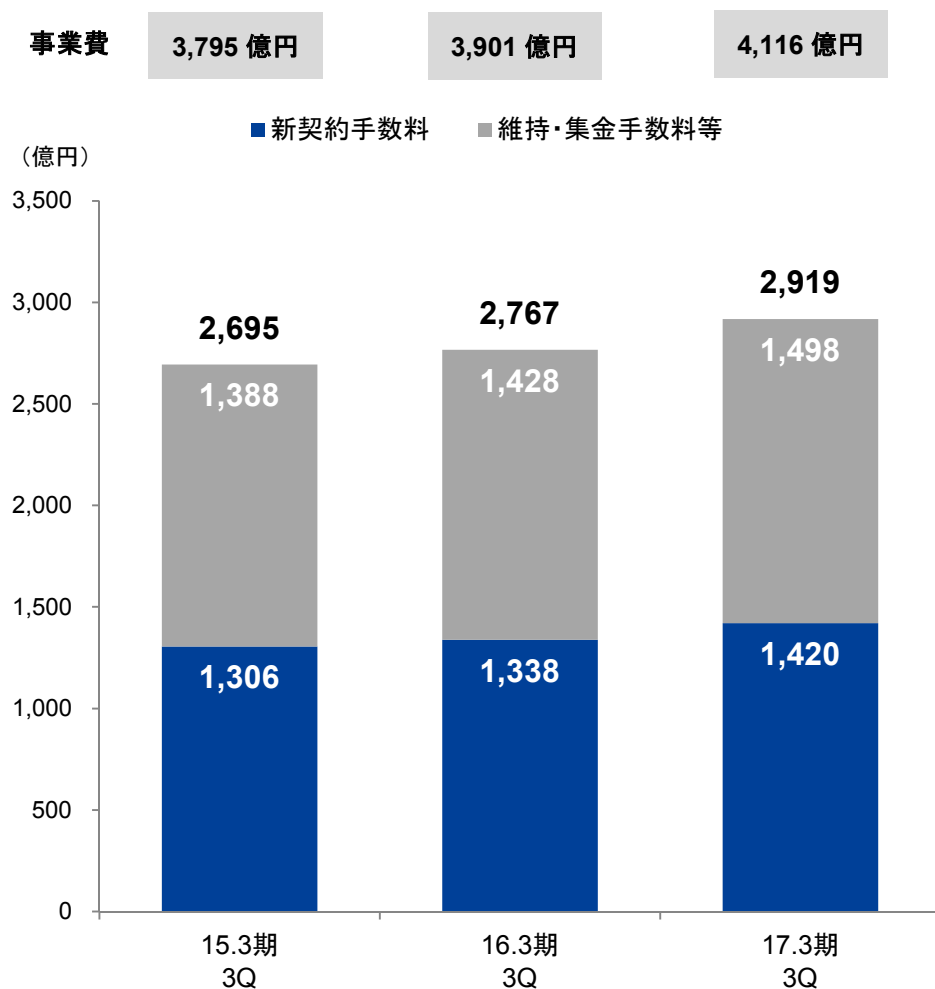
	16.3末			16.12末		
	帳簿価額	時価	差損益	帳簿価額	時価	差損益
合計	657,530	753,264	95,733	663,078	746,366	83,287
満期保有目的の債券	422,398	497,529	75,130	409,754	475,406	65,651
責任準備金対応債券	135,634	150,621	14,987	125,597	138,206	12,608
その他有価証券	99,498	105,113	5,615	127,726	132,754	5,027
有価証券等	84,692	88,668	3,975	110,795	112,299	1,504
公社債	40,129	41,157	1,028	48,720	49,252	532
国内株式	-	-	-	499	514	15
外国債券	32,993	35,908	2,914	44,069	45,163	1,093
その他の証券	1,000	1,000	0	12,750	12,587	△ 162
預金等	10,569	10,601	31	4,756	4,781	25
金銭の信託 <sup>1</sup>	14,805	16,445	1,639	16,931	20,454	3,522
うち国内株式	10,654	12,025	1,370	12,001	14,928	2,926
うち外国株式	2,222	2,294	71	2,529	2,872	342
うち外国債券	1,611	1,809	197	1,654	1,908	253

注: 本表には、時価のある有価証券のみを記載。また、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含む

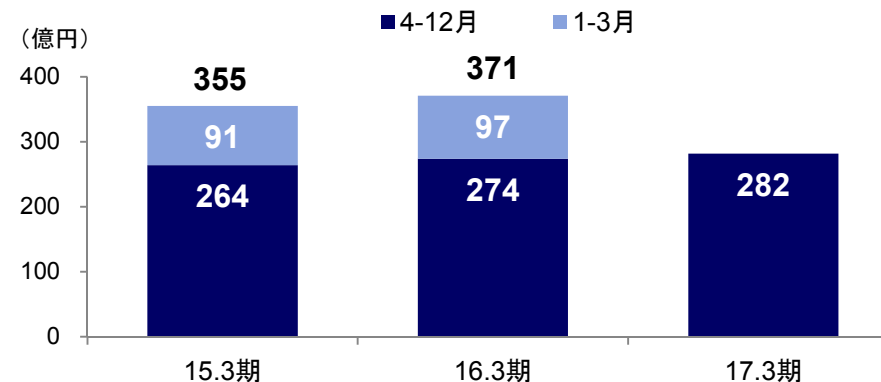
1. 金銭の信託の合計額には、現預金等を含む

# 経費の状況(単体)

## 委託手数料<sup>1</sup>の推移



## 減価償却費の推移



## 【参考】2016.3期～2018.3期の主な投資計画

	施策名	投資総額	効果見込
事務・システム投資	基幹系システムの更改	600億円	ソフトウェアの開発生産性向上
	保険契約引受から支払まで簡易・迅速・正確に行う態勢整備	500億円	契約管理態勢の強化 (質の高いサービス提供)
施設・設備投資	支店・サービスセンターの改修工事等	460億円	老朽化・狭隘化・分散化したオフィス環境の改善

1. 日本郵便株式会社に対する委託手数料

出典: 日本郵政グループ中期経営計画

## 内部留保等の積立状況

(億円)

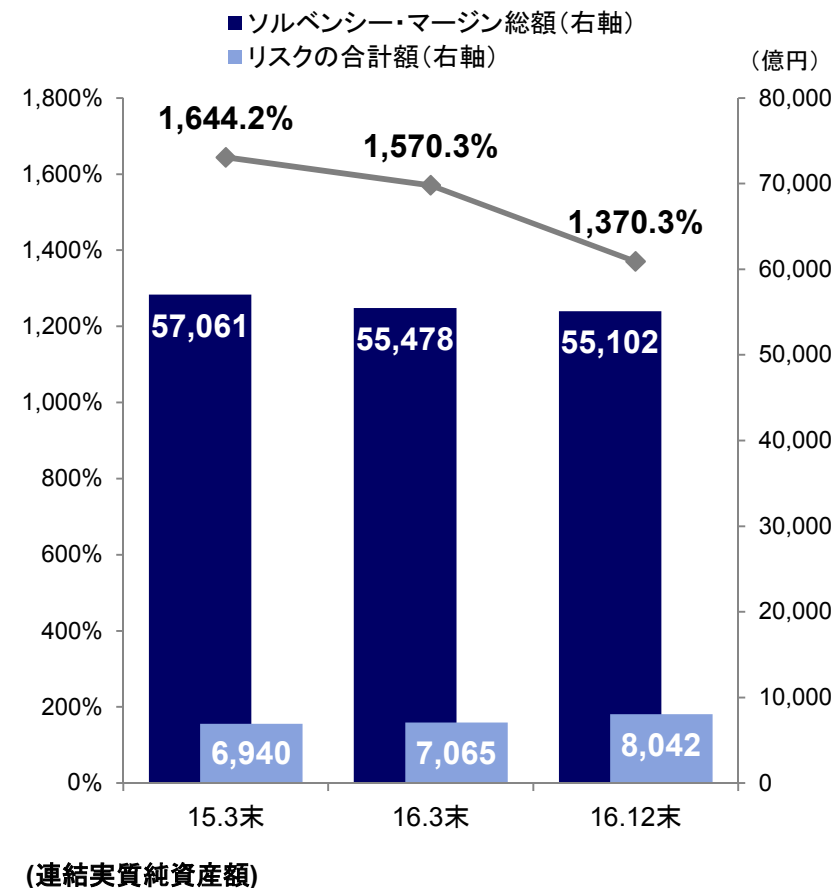
	16.3末	16.12末	当期繰入額 <sup>2</sup>
危険準備金	23,748	22,839	△ 908
旧区分	20,116	18,817	△ 1,299
新区分	3,631	4,022	390
価格変動準備金	7,822	7,879	56
旧区分	6,358	6,408	50
新区分	1,464	1,471	6
追加責任準備金 <sup>1</sup>	60,115	59,761	△ 353
旧区分	60,115	59,761	△ 353
新区分	-	-	-

注: 「旧区分」は簡易生命保険契約区分を源泉とする金額、「新区分」はかんぽ生命全体から「旧区分」を差し引いた金額

1. 追加責任準備金には、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構からの受再保険の終身年金等を対象に、2011年3月期より10年間にわたり追加して積み立てることとした金額(当第3四半期1,356億円、累計11,657億円)を含む

2. 当期繰入額には、危険準備金の積立基準額を超過して繰り入れた額312億円を含む

## 連結ソルベンシー・マージン比率の推移



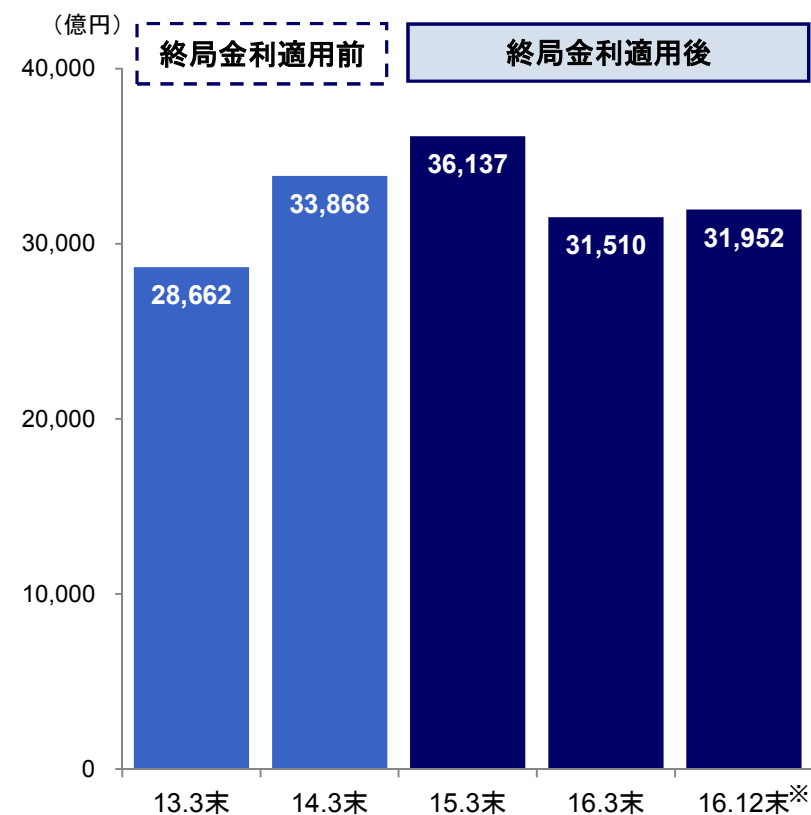
## EVの内訳

(億円)

	16.3末	16.12末*	増減額
EV	31,510	31,952	441
修正純資産	18,943	19,442	499
保有契約価値	12,567	12,510	△57

	16.3期 3Q*	17.3期 3Q*	増減額
新契約価値	1,596	256	△1,340

## EVの推移



※ 12月末の保有契約をベースに12月末の経済前提を使ったEVの試算値です(新契約価値は4月から12月までの新契約をベースに9月末の経済前提を使用しています)。これらはいずれも、第三者の検証を受けていないことにご留意ください。

## 連結業績予想

(億円)

	16.3期 (実績)	17.3期 (予想)	増減率
経常収益	96,057	84,900	△ 11.6 %
経常利益	4,115	3,100	△ 24.7 %
当期純利益 <sup>1</sup>	848	860	+ 1.3 %

1. 親会社株主に帰属する当期純利益

## 株主還元方針

### 配当の 安定的成長

- 株主配当については、今後の利益見通し、財務の健全性、契約者への利益還元とのバランスを考慮
- 2018年3月期末までの間、当期純利益に対する配当性向30～50%程度を目安に、1株当たり配当の安定的な増加を目指す

## 1株当たり配当

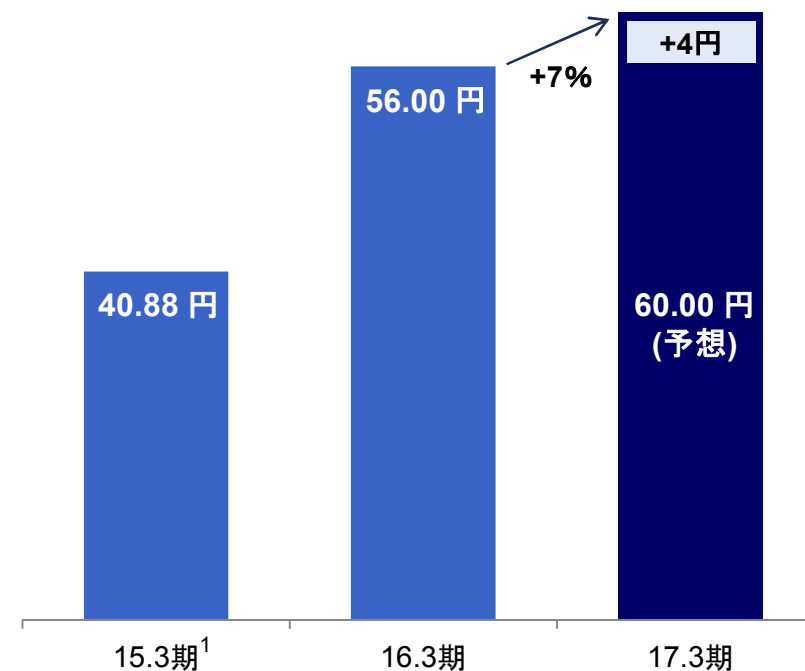
(配当性向)

30.2 %

39.6 %

41.9 %

増配2円、100周年記念配当2円



1. 2015年8月1日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を実施。2015年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり配当金額を算定

APPENDIX

---

# 新旧区分別実績(単体)

		2013.3期	2014.3期	2015.3期	2016.3期	2016.3期 3Q	2017.3期 3Q
<b>総資産</b>	百万円	90,462,364	87,088,626	84,911,946	81,543,623	82,677,021	80,300,398
旧区分		73,793,953	67,560,915	61,703,013	55,832,787	57,833,478	51,759,285
新区分		16,668,410	19,527,711	23,208,932	25,710,836	24,843,542	28,541,113
<b>保有契約件数</b>	千件	36,805	34,864	33,489	32,323	32,590	31,761
旧区分(保険)		26,933	23,195	19,949	16,972	17,693	15,065
新区分(個人保険)		9,871	11,668	13,539	15,350	14,896	16,695
<b>保険料等収入</b>	百万円	6,481,772	5,911,643	5,956,716	5,413,862	4,003,912	3,877,753
旧区分		2,685,558	2,155,398	1,697,140	1,322,308	1,016,484	773,480
新区分		3,796,214	3,756,245	4,259,576	4,091,554	2,987,427	3,104,272
<b>経常利益</b>	百万円	529,375	463,506	493,169	413,023	328,424	220,398
旧区分		424,511	382,325	377,145	258,059	206,535	141,758
新区分		104,864	81,181	116,024	154,963	121,889	78,640
<b>当期純利益</b>	百万円	91,000	63,428	81,758	86,338	73,468	68,171
旧区分		56,816	43,689	36,969	32,850	29,925	20,692
新区分		34,184	19,739	44,789	53,487	43,542	47,479
<b>危険準備金繰入額</b>	百万円	△ 100,149	△ 94,807	△ 90,087	△ 123,864	△ 91,980	△ 90,855
旧区分		△ 159,710	△ 164,732	△ 167,144	△ 171,199	△ 128,143	△ 129,900
新区分		59,561	69,924	77,057	47,335	36,163	39,045
<b>価格変動準備金繰入額</b>	百万円	64,656	91,360	97,934	70,100	51,921	5,660
旧区分		43,374	73,857	72,126	8,957	13,599	5,008
新区分		21,282	17,502	25,808	61,143	38,322	652
<b>追加責任準備金繰入額</b>	百万円	△ 92,835	△ 77,134	△ 68,347	△ 55,533	△ 41,281	△ 35,326
旧区分		△ 92,835	△ 77,134	△ 68,347	△ 55,533	△ 41,281	△ 35,326
新区分		-	-	-	-	-	-

注: 「旧区分」は簡易生命保険契約区分を源泉とする数値、「新区分」はかんぽ生命全体から「旧区分」を差し引いた数値



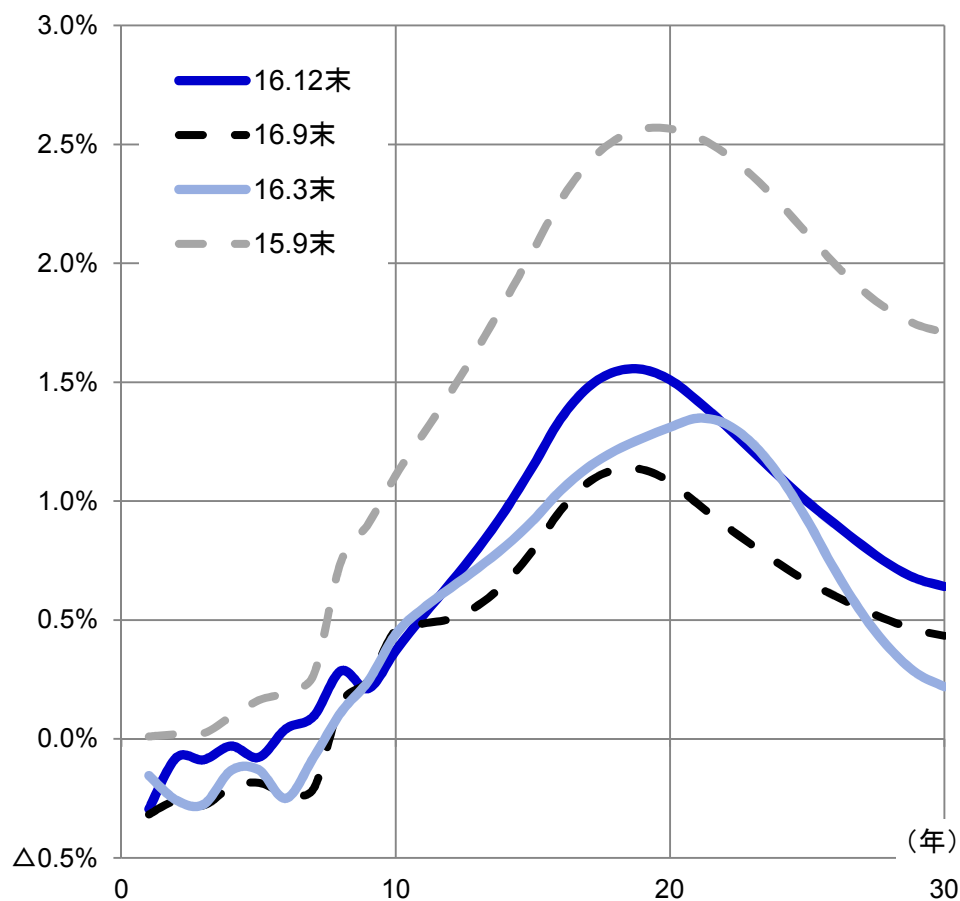
# 主要業績の推移(連結)

(億円)

	2013.3期	2014.3期	2015.3期	2016.3期	2016.3期 3Q	2017.3期 3Q
保険料等収入	64,817	59,116	59,567	54,138	40,039	38,777
経常利益	5,289	4,627	4,926	4,115	3,277	2,205
契約者配当準備金繰入額	3,074	2,421	2,007	1,780	1,722	1,229
当期純利益	906	628	813	848	727	680
純資産	14,667	15,381	19,757	18,829	19,714	18,759
総資産	904,635	870,928	849,150	815,451	826,828	803,006
自己資本利益率	6.6%	4.2%	4.6%	4.4%	-	-
株主資本利益率	7.1%	4.7%	5.9%	5.9%	-	-
株主配当	227	168	245	336	-	-
配当性向	25.1%	26.8%	30.2%	39.6%	-	-
【参考】基礎利益(単体)	5,700	4,820	5,154	4,642	3,523	3,025

# 金利(EVの前提条件)<sup>1</sup>の変動

フォワード・レート(15.9-16.12)



フォワード・レートの推移

(%)	16.12末	16.9末	16.3末	15.9末
10年	0.371	0.458	0.441	1.109
20年	1.509	1.081	1.311	2.565
30年	0.641	0.433	0.219	1.709

1. 金利(EVの前提条件)は、財務省公表の国債の流通利回りを基に作成したフォワード・レートを使用

### ＜免責事項＞

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想と異なる可能性があることにご留意ください。